

日本音楽療法学会四国支部 ニュースレター

2021 秋冬号

支部長挨拶

四国支部長 三崎めぐみ

四国の山も色づき、秋の深まりと同時に冬の訪れを感じる頃となりました。そんな中、11月14日に四国支部大会も愛媛の皆さん担当で無事開催することができました。学会からは理事長の藤本禮子先生、顧問の秋野先生が出席くださり、今まさに国家資格が現実化しつつあることを説明いただきました。このホームページ、また学会本部のホームページで確認していただくことで容易に知ることができる日本音楽療法学会における国家資格化の現在ですが、会員によるホームページへのアクセスが少ない現状があります。どうぞ皆さん、支部の広報委員のメンバーも頑張っております。学会、支部それぞれのHPのチェック、見るくせをつけていただくと助かります、喜びます。昨年来の様々な大会のWeb開催、HPチェックなしには参加できない今様の状態です。そういう私支部長も年齢に伴う新しいことへの困難を感じる今日この頃ですが、なりふり構わずがんばる60代なのです。若い方はもちろん少しお年を召された方もやってみてください、HPチェック。

事務局 〒769-0303 香川県仲多度郡まんのう町七箇 2616-1 栗田京子気付

TEL : 090-8979-7499 FAX : 0877-77-2136

E-mail : sikoku.mt@gmail.com

ホームページ <http://www.jmta-shikoku.sakura.ne.jp>

Facebook ページ内で



大会長 新 緑

2021年11月14日(日)、愛媛県が当番の表記大会を無事に終えることができました。四国内外から多数のご参加をいただき、心より御礼申し上げます。昨年度の第15回大会(香川)に引き続いて、今回もWeb開催とし、準備開始から当日終了まで気が抜けぬ日々でした。香川の先生方から多くのアドバイスをいただき、実行委員や業者との打ち合わせを重ねながら何とか最後まで終了することができました。昨年に引き続き藤本禮子理事長にご参加をいただき、急遽日本音楽療法学会顧問で参議院議員の秋野公造先生より、国家資格化についてお話をいただく段取りをしていただきました。初めて国家資格を身近に感じられたひと時となりました。

教育講演をお願いしたお二人の先生方からは、オンラインでのご講義がスムーズでわかりやすく、児童と高齢者領域について内容の濃いご講義を拝聴することができました。心より感謝申し上げます。

1. 教育講演Ⅰ：高橋 味央 先生「トラウマ・愛着の影響とケア」

本年1月に、四国支部の認定団体である「西瀬戸音楽療法研究会」の講師として高橋先生をお迎えいたしました。大変勉強になり、参加者からもう少し深めたいとの要望がありましたので、支部大会でのご講演をお願いしました。さらに専門的で深い内容をわかりやすくご講義いただき、参加者の心に響くご講演でした。

2. 口演発表(1名)

厳正なる査読の結果、今回はおひとりが選ばれました。PowerPointの共有にて発表が進められ、チャットにて質問を受けつけて答えていただきました。上羽(糟谷)由香先生の座長で進められました。

3. 第1回四国支部ラーニング・サポート・センター(LSC)講習会のご報告

今年度、四国支部に初めてLSCが設立され、運営委員長である、上羽(糟谷)由香先生により、8月1日に開催された第1回講習会の内容と取り組みについての報告と次回の開催予告が伝えられました。

4. 教育講演Ⅱ 管谷由紀子先生

「認知症高齢者を対象とした音楽療法の実際と エビデンス創出のための一提案」

日本認知症予防学会で認知症予防専門士指導者としてご活躍をされている管谷由紀子先生に講演をお願いしました。高齢者を対象に音楽療法を実施している音楽療法士は大変多く、認知症予防に対する正しい理解や、実際の音楽療法実践の様子を拝聴でき、改めて音楽療法の対象者は個人であることを学びました。また、エビデンス創出のために、クライアントのアセスメントに基づく徹底した研究の深め方について、今後の音楽療法の実践に多くの示唆をいただきました。

5. 四国支部総会

四国支部の大会参加者は引き続き総会に参加し、委任状を合わせて定足数を満たして総会は成立しました。議事は滞りなく進行し、次年度の当番は高知県であることを確認して総会は終了しました。

大会開催中は瞬間的な対応も必要でしたが、多くの皆様のご協力を賜り、無事に終了することができました。実行委員一同、心より感謝を申し上げます。今後は、対面での学術大会ができるようになることを祈りつつ、一方で、ミーティングや小さな講習会など、オンラインの活用が身近にできることを今回の経験から学ぶことができ、皆さんとつながっていける選択肢が多様化したことを前向きにとらえて、音楽療法の発展のために困難にあっても負けないで進んでいきたいと思いました。



四国支部 LSC 運営委員会
委員長 上羽（糟谷）由香

はや一年の締めくくりの月を迎え、皆様には諸事ご多用のことと存じます。四国支部会員の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。

2022年が明けますと、早速2月に、四国支部ラーニング・サポート・センター（LSC）による2回目の講習会を以下の要領で開催いたします。LSC講習会は、私たち音楽療法士が行う臨床の質の向上、および四国支部所属の音楽療法士同士の横と縦のつながりの促進と強化を目的として開催するものです。四国支部会員の皆様、どうぞふるってご参加ください。

日時：	2022年2月26日（土）13:00～17:00
開催形態：	オンライン開催（ZOOM 利用） ※パソコンでご参加くださいますようお願いいたします。
内容：	① ワークショップ（講師 折山もと子氏 合奏システム研究所） ② ピア・スーパービジョン
募集人数：	16名（先着順）
参加条件：	日本音楽療法学会四国支部会員で2021年度までの会費を納入済みの方
参加費：	3000円（受付完了メールに記載された銀行口座にお振込み下さい）
申込期間：	2022年1月17日（月）～2月11日（金） ※定員になり次第締め切ります。
申込方法：	四国支部 HP 上の専用フォーム ※支部 HP http://www.jmta-shikoku.sakura.ne.jp/
その他：	日本音楽療法学会による研修会・講習会受講ポイントが付与されます。

～ピア・スーパービジョンにおける事例提供者の募集について～

ピア・スーパービジョンで、ご自身の事例について発表して下さる方を募集します。音楽療法臨床において悩んでいる事例や行き詰まりを感じている事例（例：ある対象者に対する支援やアプローチ法に関する行き詰まり、職場における他職種やご家族等との関係に関する悩み、職場における音楽療法の位置づけに関する悩み、臨床活動の内容に関する迷い）はございませんか？当日はファシリテーターによって建設的で前向きなディスカッションの場となるよう進めますので、安心して事例を共有いただければと思います。

四国四県の研究会

香川音楽療法研究会

代表者：会長 三崎めぐみ

連絡先：Kagawa.rs.mt@gmail.com

音楽を紡ぐ里・フロイデ

代表者：小川昌代

連絡先：(Tel)0877-23-8999

(携帯)090-2788-2221

こうち音楽療法研究会

代表者：公文淑江

連絡先：kochi.ongaku.ryoho@gmail.com

西瀬戸音楽療法研究会

代表者：川東 伸江

連絡先：music.nishiseto@gmail.com

認定講習会のお知らせ

2022年1月以降に開催を予定されている講習会はありません。(2021年11月末現在)

編集後記

今回は、四国支部学会が11月に行われたこともあり、いつもより少し遅い時期にお届けすることとなりました。四国支部ラーニング・サポート・センター講習会のお知らせも加わって、充実した内容となっております。年末年始、おうちでゆっくりお過ごしの際に読んでいただければ幸いです。国家資格の具体化とともに、広報委員会としては頑張らねばならない場面が増えてくるのでは、と予想しております。今後ともよろしくお願いいたします。